

【平成29年7月】

＜医療と介護の連携＞ 大崎市の医療と介護の連携に向けた取り組みを発表しました

7月10日（月曜日）漁信基ビル（仙台市）において宮城県主催による「平成29年度宮城県在宅医療・介護連携推進事業市町村担当者情報交換会」が開催され、医療・介護について県の取り組みが報告され、その後に県内の先進事例の報告として、角田市、女川町とともに大崎市の取り組みを大崎市民生部社会福祉課地域包括ケア推進室の職員が発表しました。

大崎市では、大崎市医師会と協働で「大崎市で在宅医療・介護をすすめるために」関係者で話し合い、一つひとつ取り組みを進めています。

＜地域を支える仕組みづくり＞ 地域のお茶っこ会で出前講座を行いました

7月11日（火曜日）大崎市古川諏訪東・中集会所で開催されているお茶っこ会の中で、大崎市民生部社会福祉課地域包括ケア推進室の職員が、地域包括ケアシステムについて出前講座を行いました。地域の住民や役員等23人が参加し、人口や高齢化率のクイズも含めながら大崎市の状況を再認識して「いつまでも住み慣れたところで生活できるよう、まずはそれぞれが健康で過ごし、あいさつやさりげない気配りが実は助け合いや支え合いになっている」ことをみんなで話をしました。

また、今後地域でいきいき百歳体操に取り組んでいきたいという声も聞かれました。

＜医療と介護の連携＞ 看護職のネットワークづくりがはじまりました

7月14日（金曜日）午後3時から宮城県看護協会大崎訪問看護ステーション（大崎市三本木）にて、大崎地区看護職ネットワーク構築運営会議が開催されました。

この会議は、宮城県看護協会が日本看護協会のモデル事業として、大崎地区（大崎市、加美郡及び遠田郡）で「さまざまな場所で働く看護職がつながることで、その地域の人たちが安心して医療を受けられる基盤をつくる」という目的のもと、宮城県看護協会、大崎市医師会、宮城県、大崎市が連携し、病院、診療所、訪問看護ステーション、介護福祉施設などの看護職の代表者が集まりました。最初に宮城県看護協会の会長より、地域包括ケアシステムの構築における看護職の役割をお話しいただき、その後この地域でどんな形で連携を進めるかについて話し合い、「顔の見える関係」をつくっていくことになりました。

＜地域を支える仕組みづくり＞ 第2回地域支援コーディネーター意見交換会を行いました

7月18日（火曜日）午後1時30分から、池月サポートセンター（岩出山池月）において、第2回地域支援コーディネーター意見交換会を開催しました。第1回の会議の際に、会場を持ち回りにしようと決まったことから、今回は池月での開催になりました。

コーディネーターの各地区での活動内容や、活動を通じて感じている課題など話し合い、地域への入り方や介護予防事業の場の活用など、お互いにアドバイスし合い、今後の活動につながる意見交換会となりました。

＜健康づくり（介護予防）＞ 大崎市の地域づくりによる介護予防について取り組みを発表しました

7月21日（金曜日）TKP ガーデンシティ仙台勾当台にて宮城県主催による「一般介護予防事業（地域づくりによる介護予防）推進研修会」が開催され、県内各市町村の介護予防や健康づくりを担当する職員、地域包括支援センター職員、医療機関の理学療法士、作業療法士が参加しました。

宮城県の取り組みについて説明があり、続いて大崎市民生部高齢介護課の職員が、大崎市の取り組みを発表しました。

大崎市では、介護予防と地域づくりを目的に「大崎いきいき百歳体操」を地域主体で広く行っています。平成28年7月から始め、1年間で54か所、1000人以上が参加しています。「百歳体操をはじめようかな？」という地域や団体には、まずお試し体験ができる普及啓発の場面があることや、地域で安心して開始できるよう、行政や地域包括支援センターの職員のほか、開催支援で理学療法士・作業療法士、健康運動指導士等の専門職によるアドバイスがあります。今後も活動を広げ、介護予防と地域づくりを一体として取り組んでいきます。

（問い合わせ）大崎市民生部高齢介護課 電話 0229 - 23 - 6085

＜地域を支える仕組みづくり＞ 清滝地区（古川地域）で3回目のワークショップが行われました

7月29日（土曜日）午前9時から、古川清滝地区公民館において、5月に引き続き「第3回清滝地区ワークショップ」が開催されました。今回も清滝地区の住民や、行政関係者と社会福祉協議会の担当者等約30名が集まり、今まで話し合った内容を深めるための話し合いを行いました。

今後、各グループから推薦された若者が検討委員会（仮称）のメンバーとなり、意見をまとめていきます。

その他の主な取り組み

＜地域ケア会議の推進＞

7月25日（火曜日）午後6時から平成29年度第2回大崎市自立支援型地域ケア会議を開催